

有害プランクトン情報 R8-1号 第22報

赤潮警報

(伊万里湾)

令和8年8月12日

佐賀県玄海水産振興センター

伊万里湾でカレニア ミキモトイ と シャットネラ属が 確認されています。

8月12日の伊万里湾での調査において、有害種であるカレニアミキモトイとシャットネラ属が確認されています。**カレニアミキモトイの最高細胞密度は、大浦浜（10m）の264細胞/mLです。**
シャットネラ属の最高細胞密度は、波多津（0m）の2細胞/mLです。

カレニア ミキモトイとシャットネラ属は、魚介類に被害を与えます。今後の天候・海況によっては、さらに増殖する可能性もあります。養殖業者等におかれましては、海水の着色や養殖魚介類の状況に注意してください。

□ 貝類 養殖・蓄養	巻貝	警報 (カレニアミキモトイ)	・餌止め（アワビ） ・貝掃除等の作業の停止
	二枚貝	注意報 (カレニアミキモトイ)	・移動の準備と実行 ・早期出荷
□ 魚類 養殖・蓄養		注意報 (カレニアミキモトイ)	・喰わせ込みの停止 ・早期出荷 ・生け簀移動・網丈延長の準備と実行 ・淡水浴、薬浴、歯切り等の作業の停止

着色域は風や潮流により移動します。
養殖魚介類の状況には十分ご注意ください。

【留意点】

- ・カレニア ミキモトイは魚介類のへい死を引き起こす非常に有害なプランクトンです。
- ・カレニア ミキモトイは海面が着色していなくても、中底層に赤潮を形成していることがあります。特に、アワビ、サザエ等では、海面が着色する前にへい死する可能性があります。

(カレニア ミキモトイ の注意・警戒密度の目安)

【対象：巻貝】

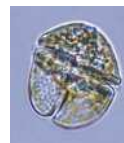
注意基準：10 細胞数/mL

警戒基準：50 細胞数/mL

【対象：魚類・二枚貝】

注意基準：100 細胞数/mL

警戒基準：1,000 細胞数/mL



カレニア ミキモトイ

■ 次のページに、調査地点ごとの細胞密度を示しています。

有害プランクトン情報 R8-1号 第22報

赤潮警報

(伊万里湾)

調査年月日：令和8年8月12日

採水時間：9時34分～11時19分

□ プランクトン細胞数

※ (細胞/ml)

地点名	採水層 (m)	カレニア ミキモトイ	シャット ネラ属	コクロディ ニウム属	珪藻類
① 晴気 (水深 19.1 m)	0	0	0	0	140
	5	0	0	0	70
	10	0	0	0	88
	B-1	0	0	0	50

② 阿漕 (水深 17.7 m)	0	0	0	0	460
	5	0	0	0	390
	10	4	0	0	316
	B-1	2	0	0	182

③ 大浦浜 (水深 13.5 m)	0	0	0	0	418
	5	0	0	0	706
	6	52	0	0	880
	10	264	0	0	640
	B-1	0	0	0	50

④ 波多津 (水深 8.9 m)	0	4	2	0	1,244
	5	8	0	0	1,428
	B-1	0	0	0	776

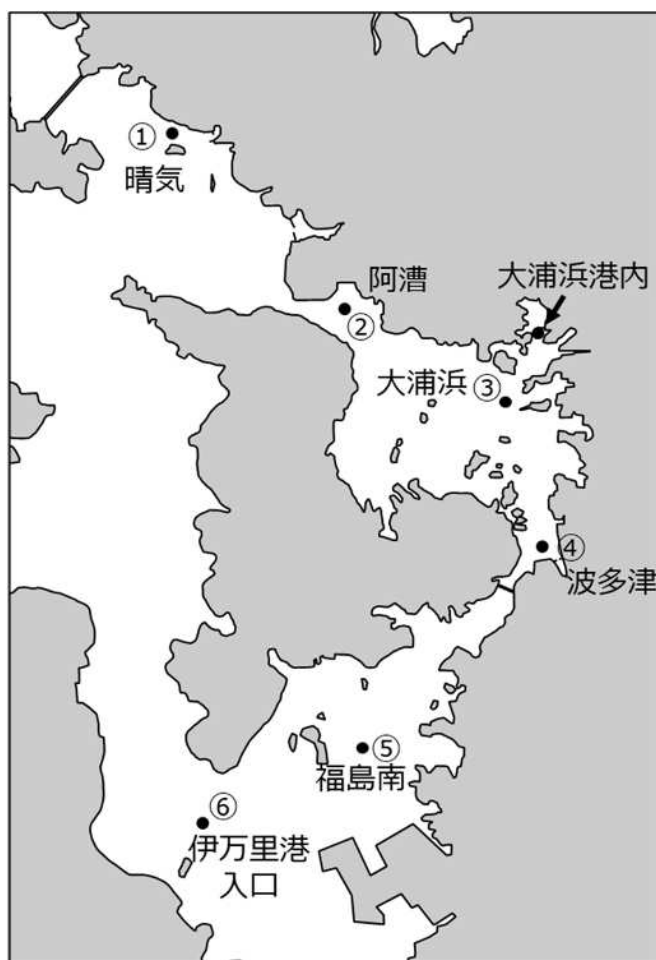
⑤ 福島南 (水深 11.8 m)	0	0	0	0	682
	5	4	0	0	652
	10	0	0	0	664
	B-1	0	0	0	670

⑥ 伊万里港 入口 (水深 13.6 m)	0	0	0	0	186
	5	0	0	0	234
	10	8	0	0	386
	B-1	0	0	0	156

※ (細胞/ml)

地点名	採水層 (m)	カレニア ミキモトイ	シャット ネラ属	コクロディ ニウム属	珪藻類
大浦浜港内 (水深 6.3 m)	0	0	0	0	1,300
	5	2	0	0	122

□ 調査地点図



※ 現在、「マルガレフィディニウム属」に名称変更されていますが、本情報では変更前の「コクロディニウム属」で表記しています。

次回の調査は 8月17日（月）に予定しています。